

平成27年度当初予算の主な新規・拡充事業

(単位:千円)

	事業費	概 要
1. 産業の振興		
☆ (3) 街なかストリートデザイン事業費	7,000	商店街のうち1~2ブロックの範囲をモデル地区として選定し、魅力・賑わい創出が図れるようなデザイン(方針・仕組み)をとりまとめ、出店者の誘導を図るものです。
★ (10) 観光振興費	7,072	世界遺産登録後の来訪者の増加への対応や情報発信の充実等のため、地域おこし協力隊の雇用、ボランティアガイド派遣事業の支援、広域的な観光振興事業の充実等を図るものです。
☆ (11) 石炭産業科学館ガイダンス機能整備費	7,000	三池炭鉱関連施設のガイダンス機能を持つ施設として、その機能の充実と観覧者の利便性を高めるため、外国語パンフレットの作成、展示解説ボランティアの養成、オリエンテーション室の整備等を行うものです。
☆ (12) 水産業振興対策事業費	161,985	海苔生産コストの削減と労力軽減を図るために海苔共同加工施設を整備する漁協に対し補助を行い、漁家経営の安定を目指すものです。
☆ (15) 道の駅機能強化推進事業費	10,000	道の駅における農産物の集荷体制の構築やITを活用した集出荷・販売管理による生産者と消費者とのネットワーク作りなどを行うことにより、機能強化を図るものです。
☆ (18) 県営農業水利施設保全合理化事業負担金	4,100	農業用水路の老朽化に伴い法面が侵食する等排水に支障を来たしているため、機能を回復し、農業生産性の向上を図るものです。
2. 都市基盤の整備		
★ (1) 地籍調査費	11,000	本市の地籍調査は昭和58年から平成元年まで実施しましたが、進捗率は低い状況です。このため休止していた地籍調査を再開し、土地利用の促進を図るものです。
3. 生活環境の整備		
☆ (8) 住宅用太陽熱利用システム設置費補助	6,000	家庭への新エネルギーの普及促進及び省エネルギー活動啓発のため、住宅に太陽熱利用システム(太陽熱利用設備等)を設置する者に対し、補助金を交付するものです。
☆ (15) 格納庫建設事業費	35,000	老朽化した平原分団格納庫を校区の中心地へ移転新築することにより、迅速な災害出動が可能となり平原校区における防災機能強化を図るものです。
4. 健康・福祉の向上		
☆ (1) 生活困窮者自立支援事業費	28,986	様々な課題を抱える人に対し相談窓口を設置し、関係機関等と連携しながら包括的な支援を行うことにより困窮状態からの脱却を図るとともに、就労に向けた支援や子どもへの学習支援を行うものです。

平成27年度当初予算の主な新規・拡充事業

(単位:千円)

	事業費	概要
★ (5) 保育料の減額 (幼稚園及び認定こども園分)	△ 41,740 (△53,322)	保育所の保育料の従来軽減額にさらに軽減の拡充を行い、子育て支援の充実を図るものです。 (幼稚園及び認定こども園についても保育所の保育料の保護者負担軽減にあわせた軽減を図るものです。)
★ (6) 保育所児童保育委託料 (7) 地域子ども子育て支援事業費	2,188,255	子ども・子育て支援新制度に基づき、保育所等に対して、施設型給付費を支給することと併せ、延長保育や一時預かりなど地域の子育て支援の充実を図るものです。
☆ (8) 幼稚園等施設給付費 (9) 地域子ども子育て支援事業費	457,261	子ども・子育て支援新制度に基づき、新制度に移行する幼稚園等に対して、新たに施設型給付費を支給することと併せ、一時預かりなど地域の子育て支援の充実を図るものです。
☆ (17) 野良猫不妊手術費補助	300	飼い主のいない猫の不妊手術費の補助をモデル的に行うことにより、個体数の減少を図り猫を原因とする被害を防止するとともに、殺処分になる猫を減らすことにつなげるものです。
5. 教育文化の向上		
★ (2) 少人数学級編制・少人数授業推進事業費	28,849	小学4年生までの35人以下の少人数学級編制を5年生まで拡充することにより、きめ細かな学習指導や生徒指導の充実を図ります。
★ (5) 幼稚園就園奨励費補助	142,883	幼稚園の保育料の軽減を図るための補助金を交付するものです。子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育所の保育料の保護者負担軽減にあわせて補助を拡充します。
☆ (8) 学校建設事業費 (小・中学校空調設備設置分)	29,100	28年度以降に予定している小・中学校の空調を設置するための実施設計を行うものです。
★ (10) いじめ・不登校等対応事業費 うちスクールソーシャルワーカーの配置	(11,024) 5,760	児童生徒の問題行動等への対応や家庭への支援・援助等を行うスクールソーシャルワーカーの配置を週2日から3日に拡充するものです。
★ (12) 世界遺産関連施設等保存活用費	33,500	世界遺産本登録に向け、宮原坑、長崎税関三池税関支署跡の公開日を拡充(宮原坑:月曜日を除く毎日公開。長崎税関三池税関支署:土日祝日公開。)するとともに、適切な施設管理等を行うものです。
★ (13) 近代化産業遺産を活用したまちづくりプラン推進費	11,276	各施設でスマートフォン等の情報端末により施設概要などの情報を見ることが出来るようにすることで、各施設の案内機能の充実を図るものです。また、三川坑の公開日を拡充(月1回)します。
☆ (17) 世界遺産学習全国サミット推進事業費	2,000	市内の小・中学校における世界遺産学習の充実を図るため、年1回開催されている「第6回世界遺産学習全国サミット」を本市で開催するものです。

平成27年度当初予算の主な新規・拡充事業

(単位:千円)

	事業費	概要
☆ (18) 子どもが見る大牟田100年史推進事業費	200	次代を担う子どもたちに、大牟田市制100周年を契機に、郷土の歴史を学ぶための子ども版「大牟田市100年のあゆみ(仮称)」を28年度に刊行するにあたって、資料収集、調査研究を行うものです。
☆ (22) 子ども読書推進費	1,380	親子で読書に親しむことができるよう、乳児に絵本を配布するとともに読み聞かせの実演等をするブックスタート事業を行うものです。
○計画の推進		
☆ (10) 市制100周年記念事業準備費	13,000	本市は大正6年(1917年)3月1日に市制施行し、平成29年には市制100周年を迎えます。全市を挙げてお祝いし、今後の飛躍を祈念するための記念事業実施に向けて準備を行うものです。
☆ (11) 情報発信プロジェクト事業費	700	本市の魅力を市内外の人に積極的に発信していくため情報発信プロジェクトチームを結成し、様々な情報発信方法の検討や広報紙などの見直し等を図るものです。市の魅力を総合的に紹介するパンフレットの作成等を行います。